

浄土 平泉

第3回「和風の浄土」

毛越寺のお庭は典型的な「浄土庭園」。私たちはこのように信じ、誇りにしてきました。でも、インド人はびっくり、かもしれません。

お経に書かれる浄土の様子は全く違うからです。何よりも池の形が違います。「極楽浄土」の池は、四方から階段に囲まれた四角形なのです。インド人が願ってやまない聖なる川ガンジスでの沐浴、その沐浴場の岸边は階段状になっています。浄土の池はそのイメージのようです。四角形の池は幾何学的な「人工美の浄土」といえるでしょう。

それに対して毛越寺の池は、緩やかな曲線からなる「自然美の浄土」です。池は海になぞえられています。水平にのびる州浜、やや斜めに据えられた立石、累々たる岩石の荒磯。海の魅力の要素が集められています。池が海なら、遣水（やりみず・導水路）は溪谷と川の美を表現しています。背後にはなだらかな山もあります。日本人はこの世の自然をこよなく愛



▲平安時代の浄土式寺院庭園として唯一完存する「毛越寺庭園」。和風の浄土の傑作として絶賛される

5月23日、イコモスは「平泉 浄土思想を基調とする文化的景観」について、登録延期を勧告。日本政府は世界遺産委員会での逆転登録に向けて、全力で取り組みます。平泉文化を象徴する言葉として選ばれた「浄土」について、引き続き解説していきます。

し、庭造りに取り入れました。

実は「自然美の浄土」は、日本で作られた「和風の浄土」なのです。毛越寺の庭園は、唯一、遣水まで完存する「浄土庭園」として有名ですが、もともと「平泉」全域が自然と調和した美しい「浄土の景観」の要素を備えているのでしょう。

平泉郷土館長 大矢邦宣



神輿宵宮 世界遺産登録記念イベントと 合同開催！

【会場/旧観自在王院庭園内】

□ 7月19日（土）

- ・ 16:30 幼児みこし
- ・ 16:50 神事
- ・ 20:00 宵宮・山王太鼓
- ・ 20:40 閉会

内容は一部変更する場合があります。

地域宵宮（下達谷・上平泉地区）18:00～19:00

平泉商工会夜市

【会場/旧観自在王院庭園内】

□ 7月19日（土） 16:00～20:30

神輿渡御タイムスケジュール

【旧観自在王院庭園～毛越寺～平泉駅～中尊寺】

□ 7月20日（日）

- ・ 9:00 神輿渡御安全祈願
- ・ 10:00 神輿渡御
小学生神輿・中学生神輿・親神輿
- ・ 10:10 毛越寺境内
- ・ 10:45 4号交差点
- ・ 11:00～11:15 小休止
- ・ 11:30 相川・平泉線入口
- ・ 12:10 坂下到着
- ・ 12:10～13:00 (昼食)
- ・ 13:00 坂下出発(山王太鼓を合図に)
- ・ 13:40 金色堂前到着 参拝
- ・ 14:30 宮入(旧観自在王院庭園)

◎問い合わせ先…平泉神輿会幹事長
(教育委員会内 荻山) ☎46-5576

神輿担ぎを練習します

日時…7月8日（火）、10日（木）18:00～ 10日は11日から変更
場所…町営毛越寺駐車場（雨天時は平泉小体育館）

平泉を掘る

遺跡は平泉字祇園・樋渡・新井田に位置します。本年度の第4次調査は八坂神社の北約100m付近を調査し、掘立柱建物1棟、柱穴列3列、溝跡4条、柱穴190個が見つかりました。

掘立柱建物は東西10.8m、南北5mの大きさです。柱の直径は20cm前後、柱を立てるために掘った穴が直径33～73cm、深さ35～45cmほどありました。

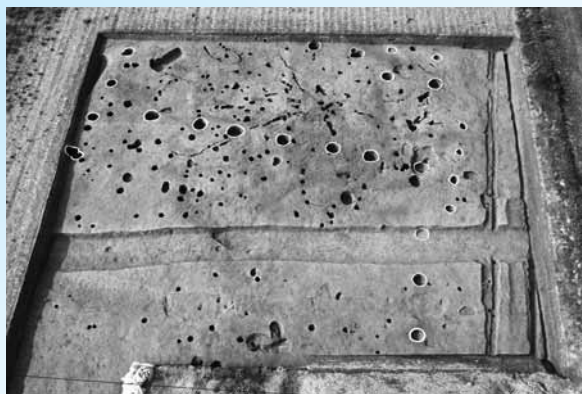
また、この建物の南には幅1.4～1.5m、深さ20～25cmの溝が、東西方向に約18m見つかりました。この溝は調査区南側にかつてあった道路跡に近い場所に位置し、方向が一緒のようです。もしかしたら、区画的な性格を持つ溝なのかもしれません。なお、この溝はある段階で埋め戻されていたようです。

今回の調査で見つかった遺物は、かわらけの破片10数点、愛知県産の陶器片2点、近代以降の陶磁器数点と少量でした。そのため、見つかった建物や溝の時期

発掘最前線⑥

一 祇園Ⅱ遺跡第4次調査

は分かりませんでした。しかし、かわらけをはじめとする12世紀代の遺物が少量出土していることから、今回の調査区周辺には藤原氏段階の人々の生活の痕跡が残っていると思われる。文化財センター 島原弘征



調査区全景(南から)



「第34回岩手県人の集い」のふるさと平泉会役員テーブルに訪れた元小結・栃乃花関(後列右から3人目)を囲んで

寄稿
ふるさと平泉会から
元小結・栃乃花関(二十山親方)が
平泉の文化遺産登録を応援!

岩手県出身者の年1回開催の総会・懇親会「第34回岩手県人の集い」が、去る5月25日(日)、東京・新宿の京王プラザホテルで開催されました。総勢500余名。ふるさと平泉会からは西村専次会長をはじめ役員7人が参加。平泉町からは来賓として、佐藤敏雄教育長(町長代理)、佐藤孝悟町議会副議長(議長代理)が出席されました。

この日の来賓に招かれた元小結・栃乃花関(二十山親方)が、西村会長との知遇もあり、平泉の世界遺産登録を応援したい」と、ふるさと平泉会役員テーブルにいられた。席上で来る8月31日に浅草ビューホテルで開催のふるさと平泉会総会・懇親会に来賓として出席され、華を添えられることとなりました。来春1月31日に栃乃花関の引退相撲と断髪式に両国国技館に多くの来場者を望むこともあり、共に応援協力を誓いました。

平泉の世界遺産登録の実現に向けて、官民一体となって、あきらめず粘り強く前進するよう願っています。

ふるさと平泉会副会長
鈴木 喜佐人

石見銀山遺跡が逆転登録された。7月のカナダのケベックで開催の世界遺産委員会での登録決定を目指して国、県、平泉町・奥州市・一関市が一致協力して逆転登録を実現したい」と述べられました。全員起立、乾杯して懇親会に移行。アトラクションは北上市の鬼剣舞を、関東在住者が熱演。後半は岩手民謡と舞踊りで盛り上がりました。

泉の文化遺産の世界遺産登録延期を勧告した。昨年